

平成20年度SCOPE研究発表会

～研究成果を地域のICT利活用促進につなげるために～

【開催趣旨】

戦略的情報通信研究開発推進制度(SCOPE)の平成20年度地域ICT振興型研究開発課題の研究内容の発表及び研究成果の利活用方策等について、研究者や各地域のICT関係者が意見交換を行い、九州におけるICT研究の更なる活性化、研究成果の利活用の促進を図ることを目的に開催します。

【日 時】 平成20年6月20日(金)14:45ー17:30 (開場 14:30) 17:45から交流会

【場 所】 熊本市現代美術館 5階 アートロフト (熊本市上通町2-3)

【主 催】 総務省九州総合通信局、九州情報通信連携推進協議会(KIAI)
(社)九州テレコム振興センター

【参加費】 無料

【対 象】 SCOPE研究担当者(代表者、分担者)、KIAI会員、自治体、企業、地域ICT推進団体等

プログラム>>>14:30 開場・受付

14:45 開会 九州総合通信局長挨拶

14:55 第1部 (平成20年度継続課題の研究発表)

・「条件不利地域におけるコミュニティ・ブロードバンドの整備に関する研究」

鹿児島大学学術情報基盤センター センター長 教授 升屋 正人 氏

・「高信頼型マルチホップ無線通信基盤技術の研究開発」

九州大学大学院システム情報科学研究院 准教授 堀 良彰 氏

15:55 休 憩

16:05 第2部 ディスカッション (平成20年度採択課題の研究発表及び意見交換)

テーマ 「研究成果を地域のICT利活用促進につなげるためには」

コーディネーター 熊本大学教育学部 教授 山中 守 氏

パネリスト

九州工業大学大学院生命体工学研究科 准教授 和田 親宗 氏

・「U-リハビリ空間実現のための歩容情報センシングの研究開発」

佐賀大学理工学部 教授 新井 康平 氏

・「WINDS衛星を介した災害時バックアップ通信および防災情報通報システムの研究開発」

長崎大学工学部テクノエイド教育研究センター センター長 教授 石松 隆和 氏

・「離島へき地の在宅介護力向上のための遠隔ケアシステムの開発」

熊本大学大学院自然科学研究科 助教 荻木 禎史 氏

・「通信帯域に依存しないユニバーサルeラーニングシステムに関する研究開発」

宮崎公立大学 人文学部 教授 辻 利則 氏

・「非人口集中地域におけるローカルエリア防災情報共有システムの研究開発」

17:30 閉会

17:45 交流会

参加のお申込みは、団体名、所属・役職、氏名、連絡先をご記入の上、E-mailまたはFAXにてお申込みください。

E-mail renk@rbt.soumu.go.jp

FAX 096-326-7829

※取得しました個人情報については、本研究発表会の開催事務にのみ使用し、その他の目的では使用しません。

問い合わせ先:九州総合通信局情報通信部情報通信連携推進課 096-326-7319

会場までのアクセス

**会場： 熊本市現代美術館
5F アートロフト**

平成20年度 SCOPE研究発表会



- ・熊本駅から市電またはバスで15分、通町筋下車
- ・新水前寺駅から市電またはバスで10分、通町筋下車

CAMK

熊本市現代美術館
CONTEMPORARY ART MUSEUM KUMAMOTO

〒860-0845熊本市上通町2番3号
TEL.096-278-7500 FAX.096-359-7892